



9月 9月になりました。

9月になり、暑さも少しずつ和らぎ、涼しい風を感じる季節になりました。朝晩の気温差が大きい日が増えてきましたので、子どもの健康管理には十分に気を付けていきたいものです。

また、この時期は、子どもでも夏の疲れが出てくるそうです。夏の疲れ回復のためには、一つめは、生活のリズム（早寝、早起き）をつくること。二つめは、一日の始まりである朝食を大切にすることのようです。忙しいときはパンや牛乳のみ…となりがちですが、おかずもしっかりと摂りましょう。

～子育てワンポイントアドバイス！～ 一 子どもをダメにする親のタイプとは？

どんな時代でも、親に似ない子はいません。子どもにとって親は、毎日身近にいるお手本ですから、似るのは当たり前のことですね。場合によっては、お手本が悪いと子どもは不幸だといってもいいでしょう。次のタイプと自分を比べてみてください。もしかしたら…。

【溺愛型】この世に我が子ほどかわいいものはないと思うのはあたりまえのことです。しかし、必要以上に世話をやき、べったりだと、依頼心の強い子になりがちです。（子どもはペットではありませんね。）

【矛盾型】その時の気分で怒ったりほめたりする気まぐれな親だと、子どもは引っ込み思案で落ち着きを失ってしまいます。（子どもは、親の期待通りにはなりませんね。）

【干渉型】親が、やたらと手も口も出し、指示や注意が多過ぎると、情緒不安定で忍耐力のない子になりがちです。（下手でも自分でやるように仕向けましょうね。）

【放任型】親が子どもに無関心で、放りっぱなしだと、子どもは愛情に飢え、情緒不安などから攻撃的になったり、素直さに欠けたりすることがあります。（「自由にさせる」ことは、「放任する」ことではありませんね。）

その他、いろいろなタイプがありますが、パパやママの態度や姿勢が子どもに影響を与えるという点においては、みな同じです。愛情のバランスをうまく取りながら、子育てをしましょう。

◆◇パパへのワンポイントアドバイス◇◆パパとママの育児方針がくい違っていると、子どもが一番迷惑です。子どもをどんなふうに育てたいかは二人で話し合みましょう。

～ 子育て支援センター「でんでんむし」の8月の主なイベントから ～

「ママカフェ」 6日(木) 今回のママカフェは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3密にならないよう、席の配置に気をつけ、人数制限の中での開催でした。参加者のみなさんには、逆に気を遣っていただきました。m(_ _)m
短い時間の中にも、楽しい語り合いと可愛いお子さまの笑顔を見ることができました。
ご参加ありがとうございました。

「子育て講話」20日(木)「絵本で 子育て 自分育て」
講師の先生は佐賀女子短期大学の白根恵子先生でした。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数を制限して開催しました。講話では「絵本は、子どもにとって、楽しく嬉しい、喜びの時間である。読んでもらう喜びを通し、子どもたちは『心の根っこ』『言葉の根っこ』を育む。この二つは『生きる力の根っこ』となる。」という話が特に印象に残りました。
参加者からも「先生の息子さんのエピソードをお聞きして絵本によって親が救われることもあるのかと驚きました。」『絵本を読まなきゃあ』と気負いせず、楽しみながら読み聞かせをしていきたいと思いました。」など、かなり好評でした。

今月のメニュー

- 10日(木)「子育て講演会」14:00～
・演題:食育のはなし ～離乳食・幼児食～
・講師:佐賀女子短期大学助手西原由紀先生
- 10日(木)「食育相談会」14:30～
・講師:佐賀女子短期大学 助手 西原由紀先生
- 15日(火)「お誕生口おめでとう」10:30～※児童館と合同
※全ての講座、イベントで託児あります。

☆ 連絡先:多久市児童センター内「子育て支援センター」☆ 「Tel 0952-37-1117」(みんな・いっしょに・いいな)